

自動車整備科・一級自動車工学科・
自動車整備スポーツメカニクス科

2023年

授業計画

時期	2年B巡	単元	実習	教科名	シャシ6 (AT)	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	2級ガソリンゼセル自動車 シャシ編		発行日	2023.4.1
			日産 2級整備テキスト AT編			
総時限	32時限		実習ノート		教科担当	木藤
必要時限	32時限					青田

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの着脱、分解、組立、点検等について指導する。

教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

- ①オートマチックトランスミッション (FR) の構造、機能を理解する。
- ②オートマチックトランスアクスル (FF) の着脱が出来る。
- ③AT車のATの点検、整備が出来る。

授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)

- ①オートマチックトランスミッション (FR) の構造、機能が理解出来るようになる。
- ②オートマチックトランスミッションのトルクコンバータ特性、プラネタリギヤユニットの機能が理解出来るようになる。
- ③オートマチックトランスミッションの自動変速制御、動力伝達順序が理解出来るようになる。
- ④オートマチックトランスアクスル (FF) の着脱が安全に出来るようになる。
- ⑤AT車のATの点検、整備、不具合原因の判定が出来るようになる。

学習評価 (期末試験での主な試験項目)

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験 15点、筆記試験 85点にて総合評価する。
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 1. 実技試験
 - ①A/T (FR) の構成部品。
 2. 筆記試験
 - ①A/T (FR) の構成部品。
 - ②A/T (FR) の構造、機能。
 - ③A/T (FR) の動力伝達順序。

準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノートを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。
実習ノートをもとにテキストを用い、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

